

双樹だより

No. 42

発行日

令和6年

8月1日

発行 社会福祉法人 双樹学院
 松江市古志原5丁目2-25
 TEL. 0852-21-5794
 FAX. 0852-21-5793
 Email. soujyu@pure.ocn.ne.jp

暑中お見舞い申し上げます

猛暑が続いている夏休み、全国各地で熱中症や水の事故が発生しています。

子ども達も楽しみにしていた海水浴も、猛暑で体調を崩したり、新型コロナウイルスに感染した児童や職員もいて、残念ながら中止となりました。

一方で八月四日には水郷祭に招待していただきました。湖上花火大会を間近で楽しませてもらい、夏休みの楽しい思い出となりました。社会や地域の皆様の温かいご支援ご厚情により、子どもたちに貴重な体験をさせて頂けること、深く感謝いたします。

猛暑は続きますが、暑さにも負けず、子どもたちが充実した夏休みが過ごせるよう心がけてまいります。

皆様におかれましても、お身体に気をつけてお過ごしください。(遠藤太郎主任児童指導員)

職員エッセイ ~with child~

「すてきな言葉」

今年で働いて二年目になる。仕事にようやく慣れてきたころだが、一年目は子どもとの関係もできておらず、いっばいいっばいだった。

私がいる時は子どもたちが落ち着かないので注意する場面も多かった。例えば、お風呂では子どもたちが入浴中に楽しくなつてはしゃぎすぎることがある。私一人の時は話が入りづらく、子どもたちははしゃぐのをやめられず、大きな声で注意することがたくさんあった。ある時、一人の小学生の女の子がメモ紙にメッセージを書いて渡してくれた。そこには「いつもやさしいことばで〇〇ちゃんってこえをかけてくれてありがとう」と書かれていた。

私にはこの手紙が衝撃的であった。この頃は子どもに對して注意してばかりで、子どもたちも私といて楽しくないだろうなと思っていた。私でなければ子どもたちも落ち着いて、楽しく過ごせるのにと感じていた。そんなときにこの手紙をもらった。私にも良いところがあるんだと、少し勇気をももらった。(福原名那児童指導員)



六月二十一日、双樹学院理事長の小林康熙先生がお亡くなりになりました。ここに、在りし日を偲び、心からご冥福をお祈りいたします。

追悼 小林康熙先生

七月十九日付けで、叙位叙勲の授与が行われ、元児童養護施設「双樹学院」施設長として、従六位瑞宝双光章を授与されました。

告別式 児童代表弔辞より

(前略) 理事長先生へ。

理事長先生は、私たちのことをいつも気にかけて、見守っていてくれました。

私が双樹学院に入所してすぐの頃、まだ右も左も分からず、学院での生活や人間関係などに不安を感じていましたが、会うといつも笑顔で「おはよう」「おかえり」などと声をかえてくださったことがとても嬉しかったことを覚えていています。理事長先生の私たちを見つめるそんな笑顔が大好きでした。(中略)

これからも私たちのことを天国から見守ってください。今まで本当に世話になりました。ありがとうございました。(S・R)

理事長小林康熙先生が六月二十一日にご逝去されました。心よりご冥福をお祈り致します。

いつも背筋がピンと伸びていて姿勢が良く、厳格な先生というイメージが強いですが、ユーモアで場を和ませてくださることもありました。また、子どもたちへの視線は優しく、「おじいちゃん」と言いながら院長室に入ってくる幼児さんとの微笑ましいやりとりの場面が懐かしく思い出されます。

私たち職員には、児童を養育するにあたって大切なこととして「with child」「子どもの本質をとらえること」「観察は丁寧に、指導は大胆に」ということを折に



触れて話をしてくださいました。児童への対応で困っている時には、経験談や児童の心理を代弁する形で指導のヒントを与えてくださいました。これからも天国から見守ってくださいと思います。

理事長先生、ありがとうございました。(村田佐央里主任保育士)

お知らせ

双樹学院のホームページが公開されています。まだご覧になっていない方は、ぜひご覧ください。右のQRコードからもいけます。



お知らせその2

双樹学院の川柳会が、句集を出します。そのタイトルは「心のうた」。8月末発行予定。今までの子ども達の川柳が、たくさん載っていますよ。

学院の楽しい行事

ひなまつり会 (R6・4月)

今年もひなまつり会を行い、女の子は桜餅を作りました。今回は定番のあんこだけでなくカスタードを入れた桜餅も作りました。年長児と年少児が力を合わせて作る姿はとても微笑ましく、終始和やかに行うことが出来ました。みんなで桜餅を食べながら目標を発表しました。勉強を頑張りたい、健康



に過ぎずなど、たくさんの方の目標がありました。女性職員も一緒に目標を発表しました。

かるた大会&ケーキバイキング (R6・4月)

かるた大会を行いました。今回使用したかるたは建設業に対して興味関心を持ってもらうことを目的に、株式会社中筋組と松江工業高等専門学校の方々が制作されたものです。来賓として森山祐介島根県議会議員、上定昭仁松江市長がお越しください。中筋組の社員さん、高専の皆さんも参加していただき、子どもから大人までズルなしの真剣勝負が繰り広げられました！熱戦の後は、たくさんの方のケーキや和菓子、洋菓子を用意していただきバイキング形式で食べました。美味しく可愛らしいケーキに思わずほっぺが落ちそうになりました。



お好みまつり (R6・5月)

好天のもとお好みまつりが盛大に開催されました。今年はたくさんの方々にお越し頂き、大変賑やかな一日となりました。焼きそば、ガトーショコラ、ポップコーン、たこ焼き、からあげ、フライドポテト、りんご飴、かき氷、わたがしなど子ども達に大人気の屋台と、お化け屋敷、射的、ストラックアウト、ヨーヨー釣り、VRなどの遊びコ

ナー。ボランティアさんにも協力いただき、充実したラインナップでおもてなし出来ました。



川柳会

川柳頑張ってます!!今年も全国大会に川柳を投稿しました。全国大会となるとお題も難しくなりますが、子ども達の豊かな感性のもとすてきな句を投稿することが出来ました。結果が待ち遠しいです。また、現在川柳句集を製作中です。すばらしいものをお届けいたしますのでご期待ください。

端午の節句会 (R6・6月)

更生保護女性会の皆さんと一緒に笹巻作りを行いました。難しい笹の巻き方に苦戦しながらも、丁寧なご指導のもとたくさんの方の笹巻を作ることができました。笹巻を一生懸命作る姿、美味しそうに頬張る子ども達の姿は喜びと達成感にあふれ、充実した一日を過ごすことが出来ました。



小学校運動会 (R6・6月)

小学校にて運動会が行われました。六年生は小学校最後の運動会。それぞれの思いを胸にチーム一丸となって頑張つて

いました。厳しい暑さの中でしたが、子ども一人一人が楽しんで競技に取り組んでおり、流れる汗が輝いて見えました！今年は白組が優勝しました！おめでとう！！



知事来訪 (R6・6月)

丸山達也島根県知事が施設に来てくださいました。公務でお忙しい中、十一日は施設内を見学され、十八日は子どもたちと一緒に夕食のカレーを食べ、交流をされました。知事から頂いた名刺を大切に飾る子や、次の日学校で「昨日知事さん来たよ！」と友達や先生に自慢する

子、「また一緒にカレー食べたね」と楽しみにしている子もおり、なかなか経験できない貴重な思い出となりました。



令和5年度苦情受付結果報告

令和5年度苦情解決委員会で対応した苦情(相談)は次のとおりですのでお知らせします。

受付件数 3件

相談の分類

- ・ケアの内容に関わる事項(1件)
- ・その他(2件)

※苦情解決窓口では、苦情を受け付け、適切に対応し、解決に努めます。

ご寄贈、ご寄附、ありがとうございました (令和6年4月~7月)

中筋元尚様、三尾和哉様、一般財団法人木梨憲武財団様、team Bend Rod様、周藤寿男、中国電力ネットワーク株式会社山陰ネットワークセンター様、宍道湖漁業協同組合・宍道湖蜆漁業組合様、ガイア東雲店様、松江旅館ホテル組合・松江しんじ湖温泉旅館協議会・松江しんじ湖温泉振興協議会・松江温泉旅館協同組合様、株式会社マックスジャパン、更生保護女性会古志原支部支部長渡部秀子様、松江南ロータリークラブ様、その他

※令和5年度の寄付者につきましては、ホームページにて公開しています。